| 対 ターの診療予約について

県では、発達が気になるお子さんが、身近な地域で早期に支援を受けられるよう、平成26年4月から、県こども総合療育センターののがから、県のでは、発達が気になるお子さんが、身近な地域で早期に支援を

お子さんの発達が気になる場お子さんが通われている保育所、お伊恵の市町村や、早期に市切稚園などに相談して、早期に市場では、お住まいの市町村や、

市町村と療育関係機関(児童発 を支援事業所、保育所、幼稚園など)とが連携しながら支援を進め る中で、同センターでの初診診療 る中で、同センターでの初診診療 が必要となった場合は、支援を が必要となった場合は、支援を なお、診療予約を行います。 なお、診療予約以外の、電話に なお、診療予約で行います。 なお、診療予約で行います。

覧ください。

8099-265-0005 県こども総合療育センター

20099 - 265 - 2400

<mark>対</mark> ですか? 『検察審査会』をご存じ

『交通事故・詐欺・盗みなど犯罪被害にあったのに、検察官が犯兄を裁判所に起訴してくれない。』のような不満をお持ちの方は、遠慮なく鹿屋検察審査会事務局へ

密は守られます。相談や申立の費用は無料で、秘

申立をされると、選挙権を有する国民の中から『くじ』で選ばれる1人の審査員が検察官の不起訴た11人の審査員が検察官の不起訴めなたも検察審査員に選ばれるかあなたも検察審査員に選ばれるかあなたも検察審査員に選ばれるかあなたも検察審査員に選ばれるかあなたも検察審査員に選ばれるかあなたも検察審査会議にご

なお、学校や町内会など各種団なお、学校や町内会など各種団をお、当事務局が広報用のDVDをら、当事務局が広報用のDVDをら、当事務局が広報用のDVDをいて、対したので、お気がありました。

※詳しくは、お問い合わせくださ

鹿屋市打馬1‐2‐14鹿屋検察審査会事務局

数0994-43-2330 (裁判所内)

知 確して おり 自動車の登録手続きは

いただく税金です。
車の所有者または使用者に納めて車の所有者または使用者に納めて連輸支局に登録されている自動

ます。
は、次のような登録が必要となり
は、次のような登録が必要となり

登録が済んでいなければ、自動登録が済んでいなければ、自動をはいつまでも元の所有者や使車税をいつまでも元の所有者や使用者が納めることになり、トラブルの原因にもなります。また、納税の原因にもなります。また、納税がお済でない方は、早めにお済ませください。

※自動車税の住所・氏名変更につ※自動車税の住所・氏名変更については、電話やはがき、県ホームページから電子申請による届出ができます。届出用のはがきは、納税通知書に同封されているほか、県の各地域振興局、大

【移転登録】

- 自動車を下取りに出したとき
- ・他人に譲ったとき
- ・自動車を買ったとき

【抹消登録】

自動車を使用しなくなったとき

変更登録】

・住所・氏名が変わったとき

問

■自動車の各登録手続きについて

■自動車税について **☎**050 - 5540 - 2089

☎099‐261‐5611 鹿児島地域振興局自動車税課

続き加しています。がきなどの公的機関を名乗り、『あないした個人情報を削除してある。がる』などと告げる不審電話が増加しています。

このような電話は、最終的にお
金をだまし取る詐欺が目的です。
公的機関が『個人情報を削除して
あげる』などと電話することは
絶対にありませんので、相手にせ
もし不審に思われる電話があっ
もし不審に思われる電話があっ
もし不審に思われる電話があっ
もし不審に思われる電話があっ
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活センターや
た場合は、県消費生活をいる
おりないますが目的です。

問

☎099 - 224 - 0999 県消費生活センター

消費者ホットライン

役場企画調整課商工観光係
☎0570-064-370

いて ISせ 県

お 『かごしまの黒にせまる』 県立博物館企画展

期間

県立博物館1階 企画展示室 県立博物館1階 企画展示室

引

【入場料】 無料

2099 - 223 - 6050

おび注意ください 多場の脳卒中に

時に、そはNKロでによるで中が大変多い県です。 中が大変多い県です。 庭児島県は、『脳卒中』による

特に、冬は脳卒中で亡くなる方が多くなる季節です。冷たい空気が多くなる季節です。冷たい空気にさらされると血管が収縮して血にさらされると血管が収縮して血にさらされるとか。場の脳卒中予防すくなります。冬場の脳卒中予防の基本は、暖かい環境で過ごすことです。暖かい部屋から外に出るとです。暖かい部屋から外に出るとです。暖かい部屋から外に出るとです。暖かい部屋が、八沿時の脱衣所・風呂場など、急な温度変化に気をつけて、

どを予防することも大切です。中の原因になる高血圧、糖尿病な足、運動不足に気をつけて、脳卒

問

県庁健康増進課

8099 - 286 - 2717